

総合調整会議（2018. 9. 19）

○日時：平成30年9月19日（水） 午前8時55分～午前9時46分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・監査の説明の際には、丁寧な説明を心がけるようにすること

2. 報告事項

【案件名】平成31年度予算編成について

→ 市民政策部長から説明

- ・平成31年度の予算編成について説明するもの。
- ・秋に市長選挙があることから、「経常的な経費」と「政策的な経費」の2段階に分けて予算編成させていただく。
- ・平成30年10月25日（木）を期日に要求書の提出をお願いする。
- ・「政策的な経費」については、11月下旬に説明会、12月上旬を要求書提出期限とさせていただく予定をしている。
- ・平成31年10月より税率が改正されることから、予算要求には十分ご留意いただきたい。

区分：了解

【案件名】職員提案検討推進委員会の審査結果について

→ 市民政策部政策監、元気創造政策課長から説明

- ・平成30年度職員提案の第一次募集（4月～6月）で提出された職員提案について、去る8月30日に職員提案検討推進委員会を開催し審査したところであり、採用・趣旨採用することが適当と認めた提案の対応方針について報告するもの。
- ・5件の提案があり、採用1件、趣旨採用2件、不採用2件である。
- ・「庁舎1階住民サロンに授乳・オムツ替え専用スペースの設置」について、現在の社会ニーズにおいて必要であることから、採用とし担当課にて設置の検討をお願いする。
- ・「職員昼食時における食事場所・休憩時間確保のための2階食堂利用」について、食堂は食堂利用以外の使用には適さないことから、趣旨採用とし代わりに厚生室の利用を担当課より周知

いただく。

- ・「危機管理センター玄関付近への広告募集」について、施設の目的性の高さから施設利用者がある程度特定されることから、趣旨採用とし広告募集が有効であるのか検討していく。

[市長]

- ・職員提案をしていただきやすくなるよう、方法等について検討していくこと。

区分：了解

【案件名】 栗東市自殺対策計画の策定について

→ 福祉部長、障がい福祉課長から説明

- ・平成28年4月の改正自殺対策法により策定が義務付けられた「市町村自殺対策計画」として、(仮称)栗東市自殺対策計画策定の取り組みを進めていくことを報告するもの。
- ・31年度からの5年間の計画として策定し、生きることの包括的な支援の実施を図るため、本市関連計画並びに国・県の計画との整合性を図り策定する。
- ・医療、福祉、地域や民間団体の関係者、行政機関の職員等で構成する栗東市自殺対策計画策定委員会で図りながら、計画を策定していく。
- ・12月議会で素案を説明、その後パブリックコメントを実施し、3月に策定予定である。

[市民政策部長]

- ・具体的な数値目標があれば教えていただきたい。また、「生きることの阻害要因」は人それぞれであり、その対応を図るとなると、予算・人員面から難しいところもあると思うがどのように考えられているか。

[障がい福祉課長]

- ・自殺死亡率を数値目標とし、年間8.9名を下回ることを目標としたい。

[福祉部長]

- ・自殺の原因として多い順に、健康問題、経済・生活問題、家庭問題があり、これらを「生きることの促進要因」にしていくことが目的であり、新規事業を展開するものではなく、既存事業を生かしながら整理を行っていく。

[市長]

- ・自殺対策の所管課は、他市ではどのようにされているのか。

[障がい福祉課長]

- ・県内2市が障がい福祉課所管であり、大半が健康部署で所管している。当市では健康増進課と

連携を図りながら進めている。

区分：了解

【案件名】安全で安心、おいしい栗東市給食特区について

→ 子ども・健康部長から説明

- ・平成30年9月に学校給食共同調理場が移転・新築されることに伴い、公立保育園3園へ給食を外部搬入し、安全でおいしい給食の提供を行っていくことを報告するもの。
- ・各園内の調理施設の負担軽減を図るとともに、地産地消の取り組みを進め、併せて多様化する保育ニーズに対応した充実を図る。
- ・「安全で安心、おいしい栗東市給食特区」を設けることにより、公立保育所における給食の外部搬入方式が特例措置として認められる。

区分：了解

【案件名】平成30年度 全国学力・学習状況調査結果について

→ 教育部長、学校教育課長から説明

- ・平成30年4月17日（火）に実施した全国学力・学習状況調査の結果がまとまったので報告するもの。
- ・グラフで可視化して評価するとともに、優れている点、課題となる点についてまとめている。
- ・今回の結果を受け、栗東市における学ぶ力向上策として、授業改善に向けた取り組みを進めていき、個々の評価活動・ふり返りといった取り組みを推進する。
- ・記述式の正答率が低いことから、読書環境の充実を図ることで「読む力」を向上させることにより、関連する書く力への向上へつなげていく。

区分：了解

【案件名】利用者負担額決定通知書の保育料の月額について

→ 子ども・健康部長から説明

- ・平成30年9月からの保育料（月額）について、一部の保護者に対し誤った保育料が表示された通知書が送付されたことを報告するもの。

区分：了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・事業がたくさん控えており、予算編成にも差し掛かるが、各部長においては事務のチェックをしっかりとすること。

以上